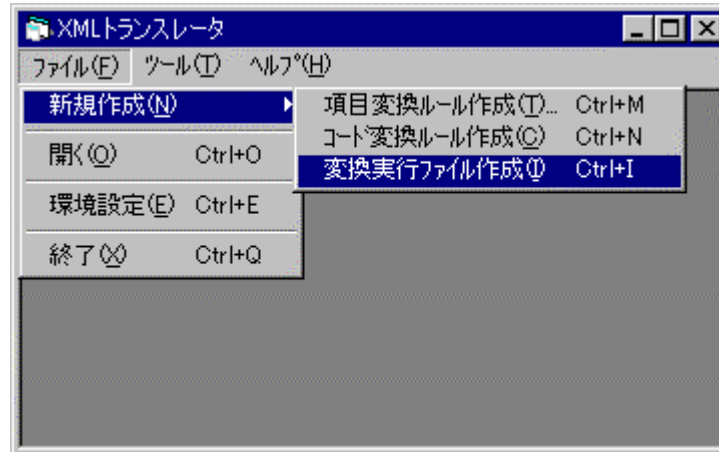


3.6.5 変換実行ファイル作成

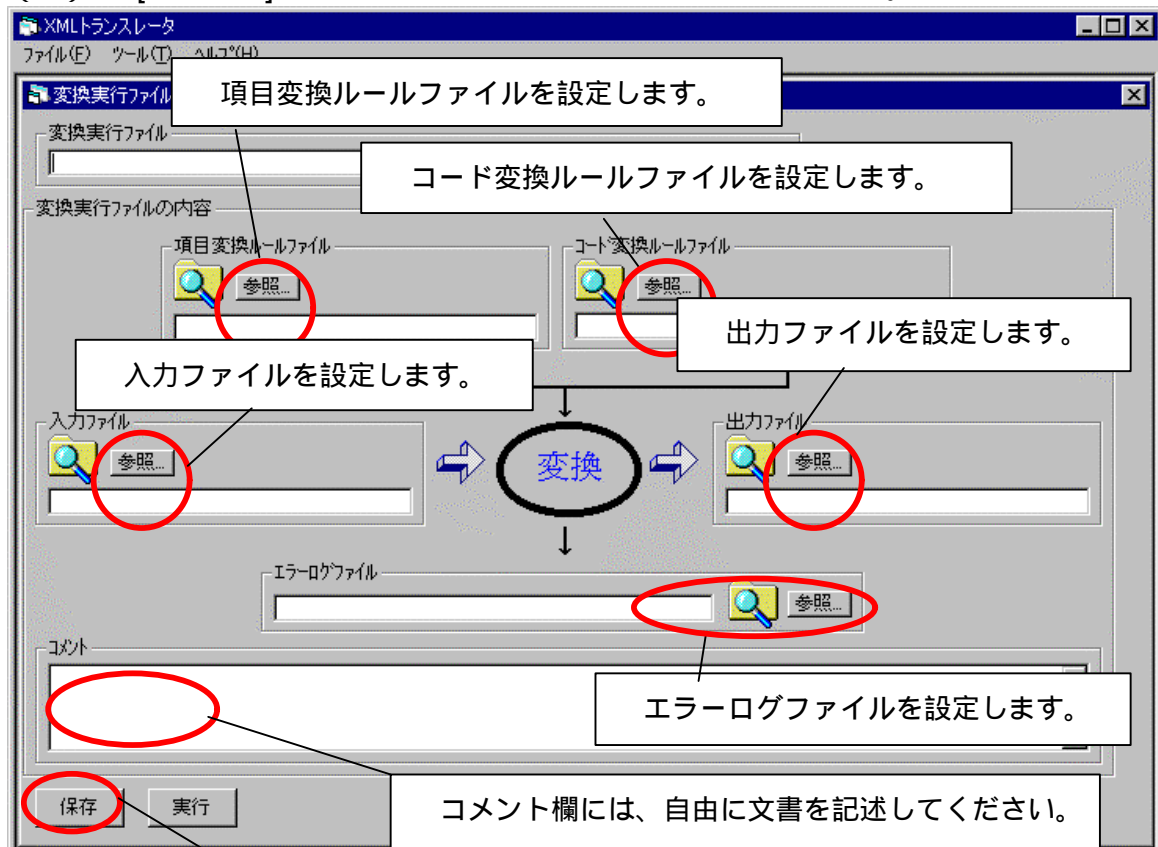
ここでは、変換実行ファイルの作成方法、そして作成した変換実行ファイルを使用して、実際に変換を行う操作方法を説明します。

- ・変換実行ファイル作成 (1)参照

(A) メニューより[ファイル(F)] [新規作成(N)] [変換実行ファイル作成(I)]を選択します。

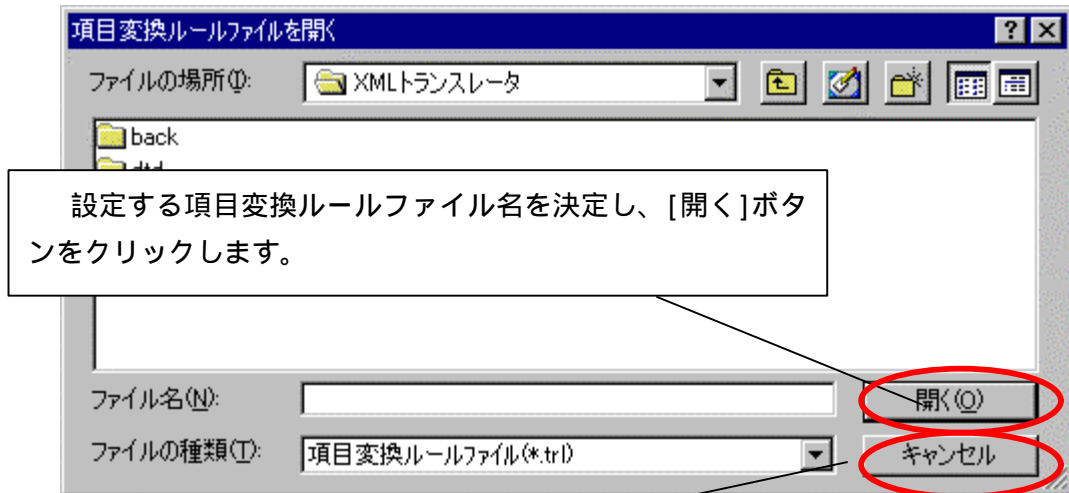


(B) 各[参照...]ボタンでそれぞれのファイルを選択します。



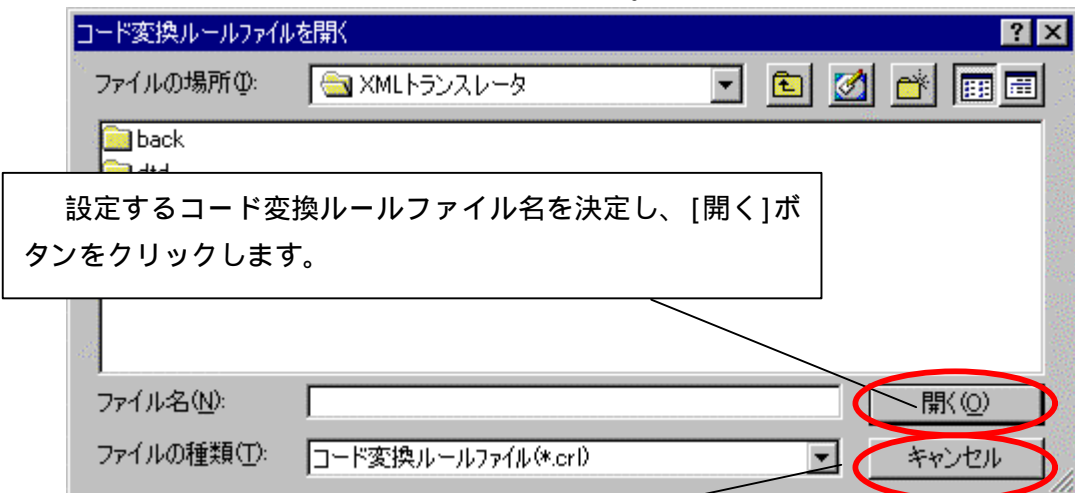
必要事項を記入したら、[保存]ボタンをクリックし、変換実行ファイルに保存します。

(C) 「項目変換ルールファイル」の[参照...]ボタンをクリックすると、項目変換ルールファイルの選択画面が開きます。



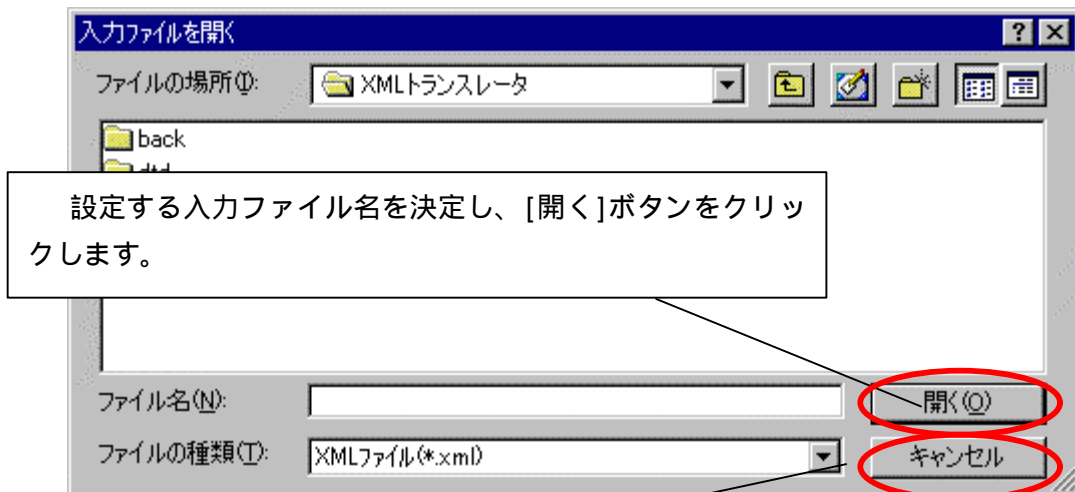
[キャンセル]ボタンをクリックすると、項目変換ルールファイルの設定を行いません。

(D) 「コード変換ルールファイル」の[参照...]ボタンをクリックすると、コード変換ルールファイルの選択画面が開きます。



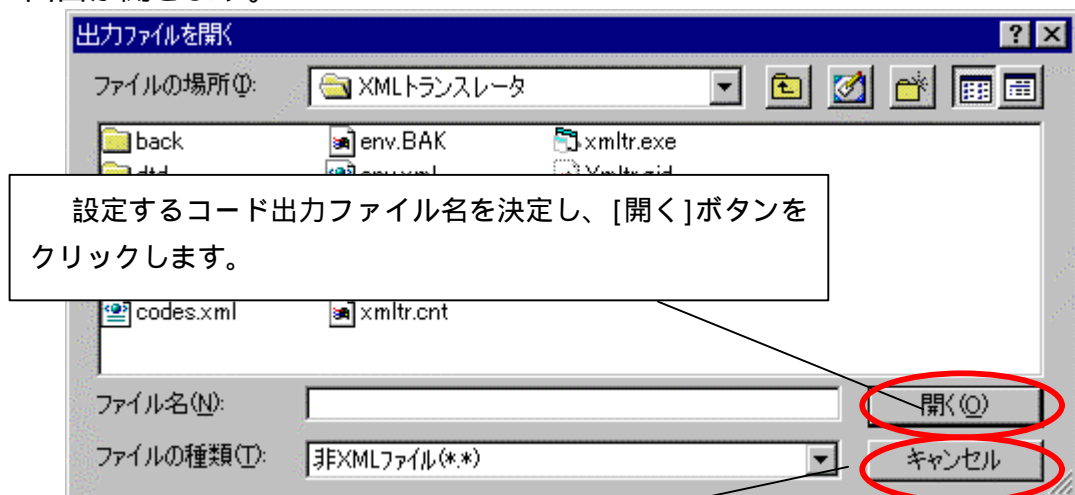
[キャンセル]ボタンをクリックすると、コード変換ルールファイルの設定を行いません。

(E) 「入力ファイル」の[参照...]ボタンをクリックすると、入力ファイルの選択画面が開きます。



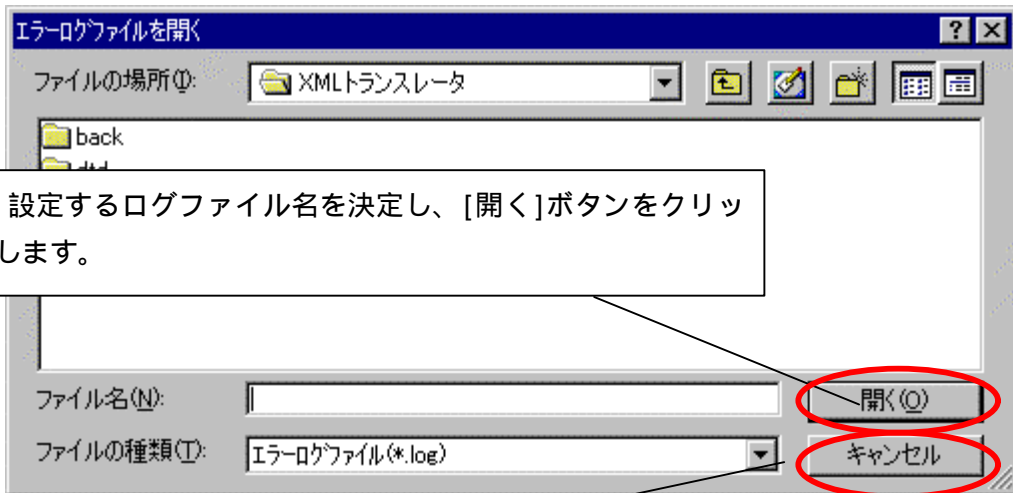
[キャンセル]ボタンをクリックすると、入力ファイルの設定を行いません。

(F) 「出力ファイル」の[参照...]ボタンをクリックすると、出力ファイルの選択画面が開きます。



[キャンセル]ボタンをクリックすると、出力ファイルの設定を行いません。

(G) 「ログファイル」の[参照...]ボタンをクリックすると、ログファイルの選択画面が開きます。



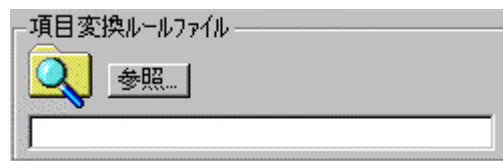
設定するログファイル名を決定し、[開く]ボタンをクリックします。

[キャンセル]ボタンをクリックすると、ログファイルの設定を行いません。

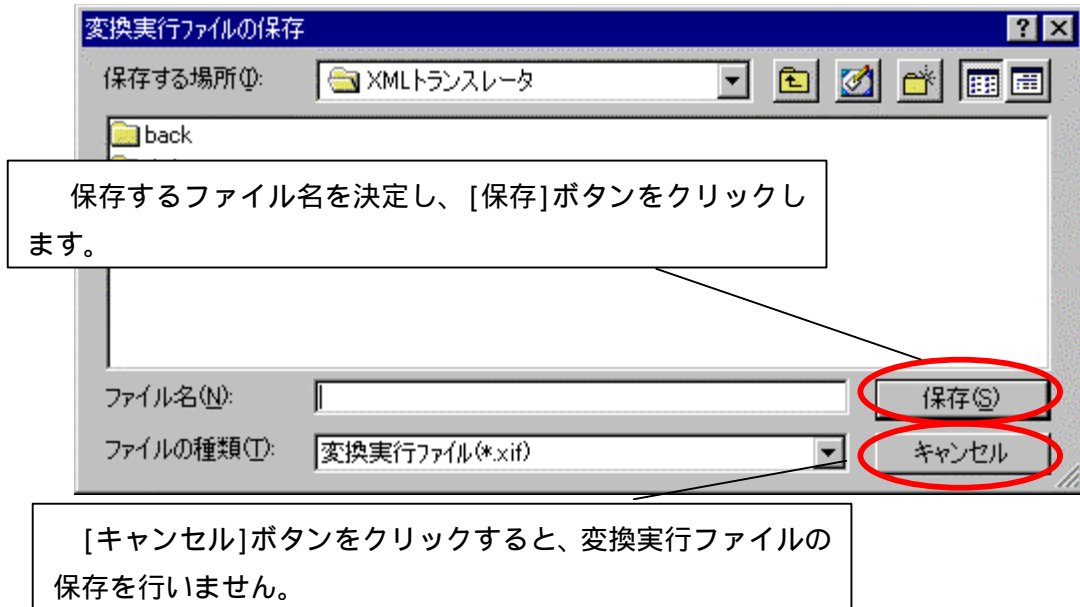
<補足事項>

[参照...]ボタンと入力フィールドで構成されている項目を入力する場合、[参照...]ボタンをクリックすると、ファイル選択の画面から既存のファイルを選択すること、そして既存のファイルパス上の新しいファイル名を指定することができます。

入力フィールドに直接ファイルパスおよびファイル名を指定することもできます。



(H) 「変換実行ファイル作成画面」で[保存]ボタンをクリックすると、「保存先ファイル選択画面」が開きます。



<補足事項>

[保存]ボタンがクリックされたとき、以下の内容がすべて設定されていなければなりません。

- ・ 項目変換ルールファイル
- ・ コード変換ルールファイル
- ・ 入力ファイル
- ・ 出力ファイル
- ・ エラーログファイル

これらのどれか一つでも空欄であれば、エラー画面が表示されます。

